



2018年7月24日

各 位

会 社 名 株式会社タムロン
代表者名 代表取締役社長 鯨坂 司郎
(コード番号 7740 東証第一部)
問合せ先 上席執行役員経営企画室長 野中秀行
(TEL. 048 - 684 - 9111 (代))

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2018年2月13日に公表した2018年12月期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2018年12月期第2四半期累計期間連結業績予想の修正 (2018年1月1日～2018年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,800	1,300	1,300	940	36.26
今回修正予想(B)	28,550	1,950	2,050	1,550	59.90
増減額(B-A)	750	650	750	610	—
増減率(%)	2.7	50.0	57.7	64.9	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2017年12月期第2四半期)	26,912	1,177	1,143	912	35.19

2. 2018年12月期通期連結業績予想の修正 (2018年1月1日～2018年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	63,000	4,800	4,800	3,360	129.63
今回修正予想(B)	63,000	5,100	5,100	3,630	140.67
増減額(B-A)	—	300	300	270	—
増減率(%)	—	6.3	6.3	8.0	—
(ご参考) 前期実績 (2017年12月期)	60,496	4,246	4,100	2,838	109.51

3. 修正の理由

第2四半期累計期間の連結業績につきましては、写真関連事業において、自社ブランド、OEMともに好調に推移したことにより、売上高は、若干計画を上回る見込みです。また、利益面については、増収であったことに加え、販管費の削減を推進したことにより、計画を大幅に上回る見込みです。

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績や、各事業分野における直近の市場環境や新機種投入時期を踏まえた販売見込み等を考慮し、上記のとおり修正いたしました。

なお、第3四半期以降の前提為替レートは、1米ドル=110円（変更なし）、1ユーロ=128円（変更前は130円）としております。

※業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

以上